

新しい時代に夢を、新しい世代に希望を託せるまちな実現に向けて

平成26年度

当初予算総額 909億2千850万円



市政運営方針を述べる西端勝樹市長

平成26年度の市政を方向づける市議会2月定例会が、2月24日から3月25日まで開催されました。
2月25日の本会議で、西端勝樹市長は、平成26年度の市政運営に臨む所信を表明し、主な施策の概要と予算案を発表しました。
一般会計予算の総額は、598億7千万円で前年度に比べ67億円と大幅に増加しておりますが、これは学校施設の耐震工事、統合中学校や統合保育所の新築などによるもので、国の補正予算などに連動した15か月予算で比較しますと、前年度と同程度の予算規模となっております。

- #### 主要施策
- 学校教育・教育環境の充実
 - 全教職員を対象とした食物アレルギー緊急対応講習会の開催
 - 小中一貫校開校に向けた施設整備など(旧春日小の解体)
 - 中学校給食の導入に係る食堂の改良など(第一・陸津・八雲・大久保・錦中)
 - 第二・第四中学校統合校開校に係る準備
 - 協働の推進
 - 人材育成講座などの開催
 - 市民協働に関する提案制度創設に向けた検討
 - コミュニティ活動の推進
 - 地域コミュニティ拠点施設の基本設計・実施設計
 - 地域福祉・子育て支援の充実
 - 民間保育所施設整備の補助
 - (仮称)寺方・南保育所統合保育所開所に係る準備
 - 都市計画道路豊秀松月線の整備に向けた調査など
 - 大枝公園の再整備の基本計画の策定など
 - 開かれた行政への取組み
 - 広報紙の全面リニューアル

我が国の社会経済情勢は、安倍政権による経済財政政策、いわゆるアベノミクスによって、ようやく明るい兆しが見え始め、加えて2020年の夏季オリンピック・パラリンピックの開催都市が東京に決定したことにより、日本全体が活気づいてきたのではないかと感じております。

一方、景気回復の実感は、地域経済にまで十分浸透しているとは言いがたく、平成26年4月から、消費税の税率が引き上げられるなど、大きな懸念材料があることも事実でございます。

本市の財政状況に目を転じますと、歳入の根幹をなす市税収入が、平成23年度以来3年振りに増加に転じるなど、僅かながら改善の兆しが見えつつあるものの、一般会計に占める扶助費をはじめとする義務的経費の割合は、依然として、極めて高い水準にあり、本市の財政構造は、引き続き、硬直した状態にあります。

平成26年度市政運営方針 (抜粋)

さて、平成26年度は、新たな組織体制で迎えることとなります。
今回の機構改革の眼目の一つは、子ども施策を総合的に推進するための体制整備にあります。

「もりぐち改革ビジョン」(案)に基づく行政改革は、既に3年目となり、今回の予算案には、小・中学校及び幼稚園の校務業務の委託、大枝公園の再整備に向けた基本計画の策定などを盛り込んでおります。

代の要請と多様な市民ニーズを敏感に感じ取る行政への転換であります。地方分権が進む現状におきましては、今更以上に、職員一人ひとりの意識の差の積み重ねにより、将来の守り口の姿が大きく変わることとなりますが、その結果、守口市が他市に比べて魅力に欠けるまちなこととは、決してあってはならないことだと考えております。

運営にあたっては、人件費をはじめ、多額の経費がかかっているにもかかわらず、定員割れが続いているのが現状であり、効率化を図れば、多くの財源が生まれるものと考えております。

乳幼児医療や妊婦健康診査の助成拡大、また、保育所や幼稚園における特色ある取組みなどにつきましては、これら財源も含め、子育て施策全体の中で、早急に検討してまいります。

住んでみたい、住み続けたいと思えるまちな「歓び(かんきょ)都市もりぐち」の実現には、職員一人ひとりが確たる信念の下、誇りと気概を持って果敢に挑戦することが必要であり、職員に対して、今一度、このことを真剣に伝えていきたいと考えております。

国においては既に導入されている人事評価制度を本市でも導入しなければならぬことは言うまでもなく、更には職員基本条例の制定につきましては、引き続き検討してまいります。

昨年も申し上げましたとおり、今、本市に求められているのは、新たな時

代の変化に対応できる組織づくりと職員の育成に努め、引き続き、本市行政の積極的な情報公開をはじめとする信頼される組織を目指して、全庁一丸となって「新しい時代に夢を、新しい世代に希望を託せるまちな」の実現に向け、取り組んでまいりたい所存であります。

主な内容

2面	平成26年度一般会計当初予算	10・11面	健康にゆーす
3面	税のお知らせ	12面	地域の子どもを地域で育てよう
4面	臨時福祉・子育て世帯臨時特例給付金	13面	教育委員会情報
5面	市民休暇村	14面	施設あんない
6・7面	あなたの地域の民生委員・児童委員	15面	伝言板
8面	憲法週間	16面	カメラアイ
9面	パブリックコメントの実施		

問合せ先

企画課

☎6992-1407